

授業科目

卒業研究II

担当教員名 勝平 純司、義肢装具自立支援学科教員全員	対象学年	4	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

義肢装具ならびに福祉用具にかかわる研究の結果から考察に至る論文作成に関わる理論・手法を指導する。

授業の目的

義肢装具ならびに福祉用具にかかわる研究について得られた結果に考察を加え、論文完成に至る技術を習得する。

学習目標

1. これまでに学習した知識を生かした研究ができる。
2. 科学的評価手法を正しく実践して、評価結果を正しく解釈できる。
3. 社会に貢献できる研究が遂行できる。
4. 自主的に研究ができる。
5. 仲間と助け合って研究ができる。
6. 結果をわかりやすくプレゼンテーションできる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	研究計画	勝平 純司
2	研究計画	義肢装具自立支援学科教員全員
3	実験	義肢装具自立支援学科教員全員
4	実験	義肢装具自立支援学科教員全員
5	実験	義肢装具自立支援学科教員全員
6	実験	義肢装具自立支援学科教員全員
7	分析	義肢装具自立支援学科教員全員
8	第3次中間発表会	義肢装具自立支援学科教員全員
9	第3次中間発表会	義肢装具自立支援学科教員全員
10	分析	義肢装具自立支援学科教員全員
11	論文執筆	義肢装具自立支援学科教員全員
12	論文執筆	義肢装具自立支援学科教員全員
13	論文執筆	義肢装具自立支援学科教員全員
14	最終研究発表会	義肢装具自立支援学科教員全員
15	最終研究発表会・まとめ	義肢装具自立支援学科教員全員

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

中間発表を評価する。（計画が立案できる知識を身につけているか。社会に役立つ研究を進めているか。自主的に進めているか。仲間と助け合って進めているか。）

最終研究発表を評価する。（科学的評価手法を正しく実践して、評価結果を正しく解釈できているか。わかりやすいプレゼンか。）

論文の質を評価する。（社会に貢献できる論文になっているか。）

ただし、原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。

履修上の留意点

卒業研究計画の単位修得者でなければ履修することはできない。

オフィスアワー・連絡先

授業に関する質問等の連絡先については授業開始時に履修者にお知らせします。